

追悼特集

田中一典・前町長をしのんで

町とともに歩み、

町民に寄り添い続けた笑顔と思い出



田中一典・前町長の突然の訃報に、町民の皆さまも深い悲しみに包まれていることと思います。
ここに心より哀悼の意を表し、田中前町長が町のために尽くされた功績を振り返ります。

主な経歴

□公選職歴

平成 21 年 11 月～平成 29 年 9 月	妹背牛町議会議員（3 期）
平成 21 年 11 月～平成 23 年 9 月	産業建設常任委員会委員
平成 23 年 9 月～平成 27 年 9 月	総務民教常任委員会委員
平成 23 年 9 月～平成 27 年 9 月	広報特別委員会副委員長
平成 27 年 9 月～平成 29 年 8 月	運営委員会委員
平成 29 年 12 月～令和 7 年 6 月	妹背牛町長（2 期）

□行政委員会歴

平成 23 年 9 月～平成 27 年 9 月	妹背牛町監査委員
-------------------------	----------

□職歴

昭和 56 年 4 月～昭和 59 年 3 月	ユニバーサルテニススクール
昭和 59 年 4 月～昭和 63 年 8 月	桜田倶楽部東京テニスカレッジ
昭和 63 年 9 月～平成 29 年 10 月	（有）マルシゲ田中商店 （平成 26 年 8 月から代表取締役）

主な功績

■平成 20 年度着工の妹背牛町国営農地再編整備事業を令和元年度に完遂。作業効率を向上させ、基幹産業である農業の安定生産に寄与。

■国道 231 号と国道 12 号を結ぶ道道増毛稲田線の妹背牛橋の老朽化に伴い、早急な架け替え工事に向けて関係機関への要請に尽力。

■妹背牛温泉ペペルの大規模改修を行い、サウナ設備などの充実を図り、若年層の来館や交流人口の増加に貢献。

■築 62 年の空き家を改修し、子育て世代交流施設「from ☆ Moko」を開設、子育て世帯の相談の場を創出。

■防災機能の強化を目的に、非常用発電機設備、災害時備蓄品保管施設を建設。戸別受信機や防災アプリの導入により、災害情報を迅速に届ける環境を整備。

町の発展のため、数々の公務に真摯に向き合う一方、地域行事にも笑顔で参加し、明るく親しみやすい人柄は、町民の皆様の心に深く刻まれています。

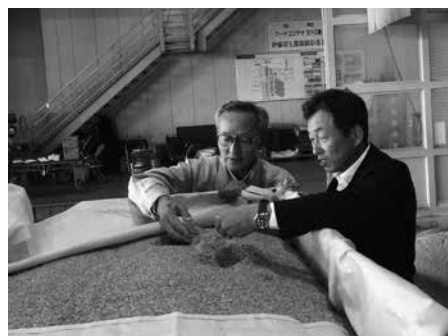


2023 年 11 月、介護劇の舞台で熱演

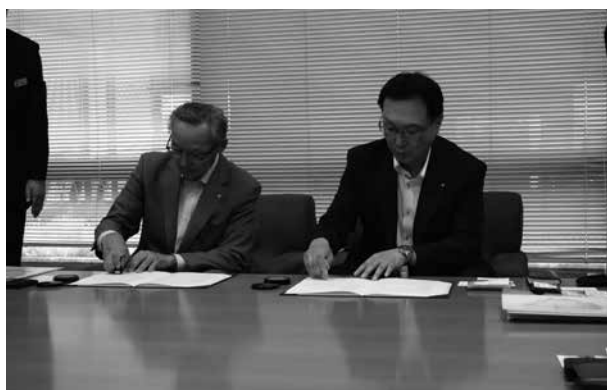
2024 年 1 月、出初式で消防団員の士気を高める



2025 年までの計 3 回にわたって、自らがバスガイドを務め、札幌圏のツアー客に妹背牛町を PR。写真は 2024 年 1 月に撮影したもの。



2023 年 9 月、出来
秋にカントリーエレベ
ーターを視察



2024 年 7 月、災害時の物資供給に関する協定の締結式



2024 年 8 月、法被姿で盆踊りの輪の中へ

町の発展と町民の幸せのため、いつも笑顔で町民一人ひとりを大切にしながら、町政にまい進されてきた田中町長。その功績とご努力に深く敬意と感謝申し上げます、心からご冥福をお祈りいたします。